

褥瘡予防のためのマットレス選択

体圧分散

体圧の集中は、より広い面積で身体を受け止めることによって分散させることができます。低反発のウレタンフォームで支えるマットレスや、空気圧で支えるエアマットなどの床ずれ予防用具の使用は、体圧分散性に優れた大きな効果を発揮します。



低反発ウレタンフォームマットレス



反発力の小さいウレタンフォームを使用し、受圧面積を広くして体圧を分散します。エアマットに比べると寝心地に安定感があり、取扱いも簡単なため早期予防に適しています。



エアマットレス



筒状のエアセルを並べ、空気を送り込んで身体を支えます。一定時間ごとに空気圧が切り替わり除圧と体圧分散を図ります。体圧分散性が高くハイリスクな褥瘡の治癒などに適しています。



褥瘡予防マットレスの選択ポイント

褥瘡予防マットレスは、本人の介護度だけでなく、さまざまな褥瘡発生危険因子を各項目にわたって明確にアセスメントし、個別の対策をとる必要があります

活動性の低下から マットレスを選ぶ	身体的特徴のリスクから マットレスを選ぶ	褥瘡の状態から マットレスを選ぶ
離床 端坐位 自力での体位変換 疾患による体位制限	骨突出 関節拘縮 ムレ(湿潤) 背上げ	ステージⅠ ステージⅡ 踵の褥瘡 ポケットの褥瘡

簡易体圧計で接触圧をチェック

褥瘡のできやすい部分の接触圧が簡単に測れます。
どの予防マットレスが本人に適合しているかを選ぶ際にも有効です。



CNS・CNからの情報



専門看護師（CNS）の役割（その9）：この疑問、研究になるかしら？

そもそも研究って、皆さんどのような動機で始めていますか？
 患者さまの問題を解決したい？もっといいケアをするにはどうしたい？
 業務を改善したい？



STEP 1

関連する話題、キーワードで文献を探し、世の中の動きを知りましょう。
ここを自分でしっかり掴むことが最も大事ですよ。

STEP 2

患者さまや、今のケアがどのようになれば みんながハッピーでしょうか？
 あなたが プロデューサーです。さあ、アイデアを練ってみましょう。

STEP 3

あなたのアイデアを形にしていきましょう。根拠は何？どのような理論を活用する？研究の枠組み？
 ここが 研究の肝ですね。一緒に考えましょう。

インターネットが可能なパソコンであれば、日本看護協会のホームページで簡単に文献検索できます。キーワード、文献検索の方法がわからない時は、CNSを捕まえて質問攻めにしましょう。



「アイデアが浮かばない」というあなた。まずは自分がどうしたらハッピーになるか、自分へのケアからはじめてね。

小児看護専門看護師市原真穂PHS(787)

上唇に注目！



Q

小児棟に、食物を盛る部分が平らなスプーンが配膳されるようになりましたが、どのような児に使用すればよいですか。水分やパラパラしたものは盛りにくく困ります。

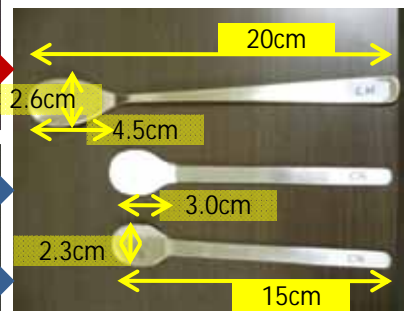
A

児の特徴とそれに応じたスプーン選択の目安を以下にまとめました。水分は従来のスプーンやコップを使いましょう。パラパラしたものはとろみのついたものなどを用いまとまりやすく加工すると盛りやすく、児も食べやすくなります。

- ・前歯が突出し口が閉じにくい児
- ・スプーンを口に入れると歯に当たる児
- ・食べた後にスプーンに食物が残る児など

- **体重およそ20kg以上の体格**
- **ヘルパーライラックペーストスプーン**
- **体重およそ20kg未満の体格**
- **介助用スプーン**
- **スプーン噛みある場合コーティングありを使用**

- **ヘルパーライラックペーストスプーン**
- **介助用スプーン**
- **コーティングありなし**



自ら上唇を閉じることができる



摂食・嚥下障害看護CN 青木ゆかり（2B・母子棟）

ストーマケア その2(尿路ストーマ)

今回は、尿路系です！

回腸導管	尿管皮膚瘻	腎瘻
<p>回腸の一部を使ってストーマをつくっていますので、ストーマからは尿だけでなく、腸の粘液が出る場合もあります。</p>	<p>尿管を直接おなかの外に出して、そこから尿を排泄します。また、カテーテルが入っている場合もあります</p>	<p>カテーテルを直接腎盂(じんう)に挿入し、持続的に尿を排泄します。</p>
<p>回腸の一部</p>	<p>一側性 両側性</p>	<p style="background-color: #8B8B8B; color: white; padding: 5px;">膀胱瘻</p> <p>カテーテルを恥骨上部から膀胱内に挿入します。カテーテルなしで、直接尿が排泄される場合もあります。</p>

皮膚・排泄ケアCN 室岡陽子（外来）